

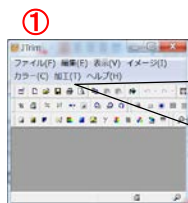
写真の編集<JTrimの使い方>

画像・写真の縮小・文字入れ・切り取り・透過等の編集方法を学習します。

JTrim の語源は、J は JPG(ジェイペグ)の J で、デジカメでおなじみのように、写真でよく使われる画像形式です。Trim はトリミングということで、画像を必要な部分だけ切り取ってしまう作業です。これを合成して "JTrim" です。

おじちゃん・おばあちゃんも すぐできる画像加工 <<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~ayum/jtrim/jtrim.html>>

(1) 写真の縮小 (Jtrimを起動して <ファイル>開く) 写真等を開く)



①
写真等の保存されているフォルダ(マイクチャ)を指定して写真を開く。

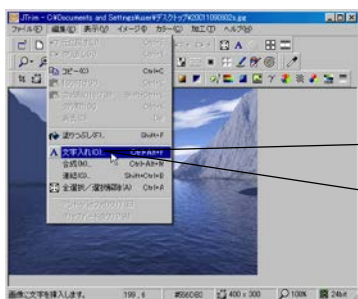


②
・写真は原寸大で表示される。
・右下の100%をクリックして「ウインドウに合わせる」をチェックする。
・写真が全体に表示される。
・確認後100%に戻す。



③
・「イメージリサイズ」をクリックして横サイズを640にする。
・写真が縮小されて全体に表示される。
・「ファイル」→名前をつけて保存」する。
※注意
上書き保存すると元の写真が無くなってしまいます。

(2) 文字入れ



・文字入れます。
・「編集」→「文字入れ」を選択します。



・文字を入力すると左上に表示されます。
・「フォント」「サイズ」「スタイル」「文字色」で色を決めます。
・「透過」を選択するとこのように文字の背景が透明になります。

「文字入れ」ダイアログの説明

フォント: 好きなフォントを選択しましょう
スタイル: B: 太文字, I: 斜体, U: アンダーライン

サイズ: フォントの大きさ
縦書: 文字が縦書きになります

透過: 文字の背景が透過されます

CHRISTINA 29 B I U 縦書 透過

文字色 背景色 枠線色 枠太さ: 0 余白: 2 行間: 0.0

アンチエイリアス 不透明率度: 100

文字色: 文字の色を決めます
背景色: 文字スペースの背景色を決めます(透過の場合は無効です)
枠線色: 枠線の色を決めます(枠太さが0の場合は無効です)

枠太さ: 文字を囲む枠線の太さです(0のときは表示されません)
余白: 文字から枠線までのスペースのサイズです
行間: 改行したときの行間のサイズです。

不透明率度
100でクッキリとした文字となり、左にいくに従って文字が薄くなります。
0で文字が消えてしまいます。
なお、この機能は「OK」を押してから反映されます。

アンチエイリアス
物体の輪郭にジャギーと呼ばれるギザギザが発生してしまう。
このジャギーを軽減するために、物体の輪郭を背景と融合するように、色を滑らかに変化させる事をアンチエイリアスという。

④
@の付いたフォントを選択すると横倒し文字となります。

※文字を確定した際に多んだようになるときは、チェックを外してください。

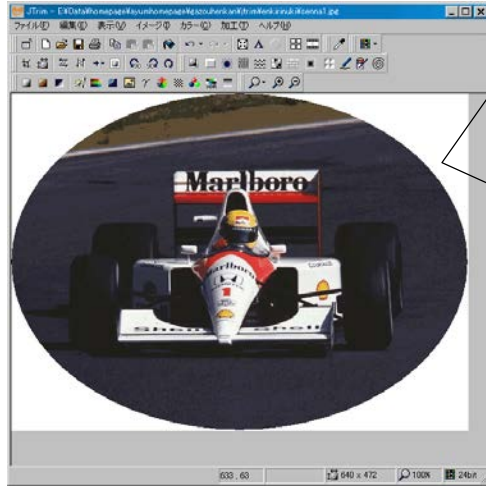
(3) 切り取りと透過

①



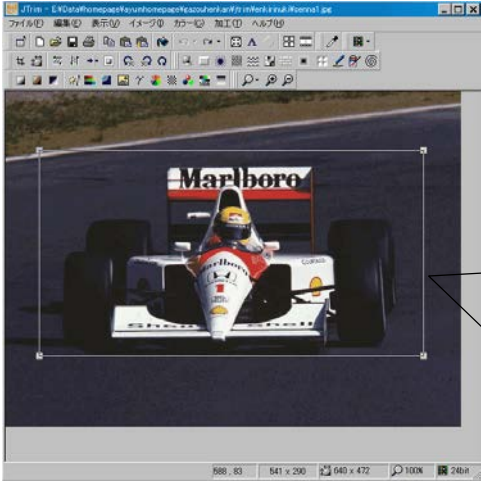
- ・切り取りする画像を読み込みます。
- ・「ファイル」→「開く」

②



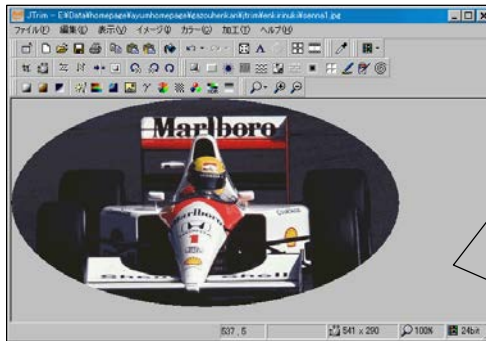
- ・「イメージ」→「円形切り抜き」とすると、このように画像全体を対象として楕円に切り抜かれます。(正方形の画像は円で切り抜かれます。)
- ・四隅の部分は、そのとき設定された背景色になります。

③



- ・今度は切り抜きたい部分を、左クリック(ドラック)して、範囲選択をします。
- ・「イメージ」→「切り抜き」すると四角に切り抜かれます。

④



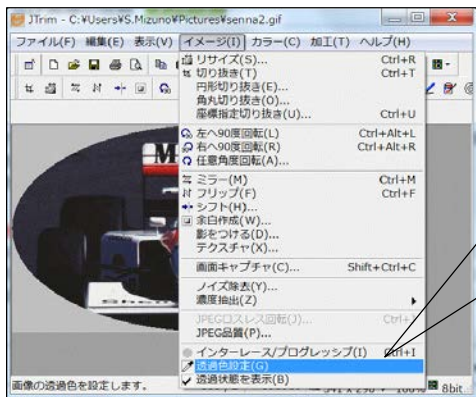
- ・範囲選択してから「イメージ」→「円形切り抜き」とします。
- ・すると、このようにその部分を対象にして楕円形に切り抜かれます。

⑤ GIF形式で保存する。



- ・切り抜いた画像です。
- ・これを「ファイル」→名前を付けて保存」。ファイルの種類をGIFとして保存します。

⑥



- ・「透過したいGIF画像」を読み込む。
- ・「イメージ」→「透過色設定」をクリックする。

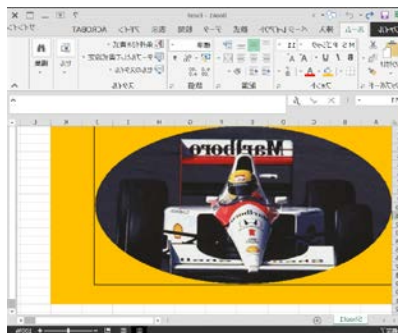
⑦



- ・マウスカーソルはペンの形に変わりましたね。
- ・このペン先を透過したい部分(色)のところでクリックします。

透過されると、このように格子状になります。

⑧



- ・周囲を透過したものをExcelに貼り付けました。
- ・周りが透過されています。